

## 職員用 iPad のリセット方法（引き渡し時など）

iPad を他の人に引き渡す場合は、アカウントと写真を削除し、iOS を最新にして渡しましょう

※Google Classroom や Google Drive にご自身のアカウントでログインして使用している iPad が対象

### 【ローカルの写真データを削除する】・・・本体のストレージ容量を空けましょう

- ① 写真アプリを起動する



- ② 写真を選択して削除する

（「選択」をタップ→削除する写真を選択✓→ゴミ箱マークをタップ→「●枚の写真を削除」をタップ）

写真上で指を滑らせると連続して選択（✓）できます



- ③ 写真を完全に削除する

・削除済みアイテムを開く（「最近削除した項目」をタップ→「アルバムを表示」をタップ→パスコードを入力）



・完全削除する

（「選択」をタップ→削除する写真を選択✓→⋮をタップ→「削除」をタップ→「この iPad から削除」をタップ）



## 【Google 関係のログイン情報を削除する】

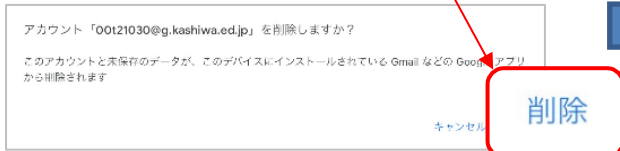
- ① Classroom アプリを起動する



- ② アカウントの管理画面を開く（アカウントのアイコンをタップ→「アカウントの管理」をタップ）



- ③ デバイスからアカウントを削除する（「このデバイスから削除」をタップ→「削除」をタップ）  
削除できると、「アカウントが削除されました」のメッセージが表示されます。



## 【iOS を最新にする】 ※ストレージの空き容量不足や充電不足（50%未満）だとアップデートできません。

- ① 設定アプリを起動する



- ② アップデートする

（「一般」をタップ→「ソフトウェアアップデート」をタップ→「ダウンロードしてインストール」

→今すぐインストール→自動で再起動します→完了メッセージの「続ける」をタップして完了）



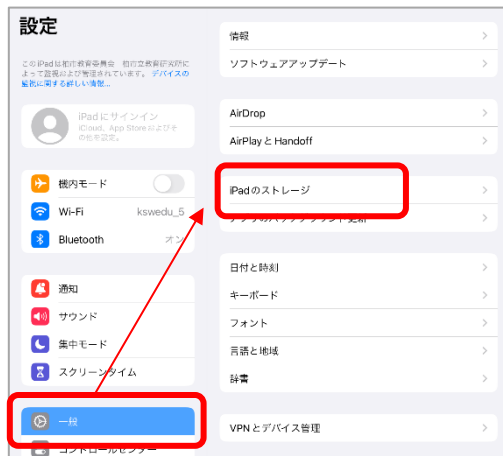
## ※SelfService や AppleStore からアプリを追加して使用した場合はアプリを削除してください。

SelfService で追加したアプリの削除方法：

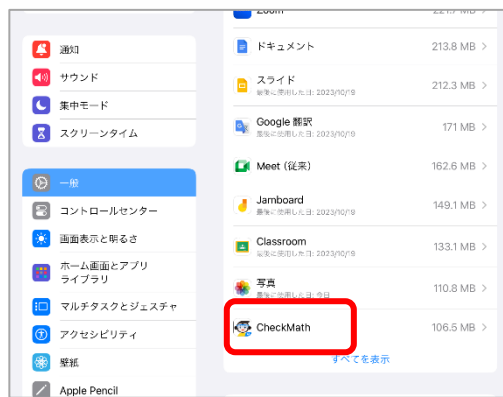
- ① 設定アプリを起動する



- ② 「一般」→「iPad のストレージ」をタップ



- ③ 削除したいアプリ名（表示されていないときは「すべてを表示」）をタップ→「App（アプリ）を削除」をタップ



もともと入っているアプリを使用した場合は、作成したデータ（iMovie のプロジェクトなど）を削除しましょう。

（アプリそのものの削除は不要です）

iMovie の例：

- ① プロジェクトを選択する  
② ゴミ箱をタップ→「プロジェクトを削除」をタップ

